

当院での小児、成人に合わせた SillHa Connect の活用法

~シルハの活用でさらなる患者さんのモチベーションアップ!~

中里デンタルクリニック.

スタッフ数:21名

ユニット台数:6台



松田 千裕 歯科衛生士4年目



今回お伝えしたいこと

・成人、小児の口腔内意識が向上するようなSillHa Connectの活用方法

• SillHa Connectを活用し、導入前から物販売上が2.2倍もアップしたアプローチ方法

当院での唾液検査実施の流れ

そもそも SillHa Connect を 導入している目的とは?

患者様の口腔内へ の意識を高めるた め

予めリスクを知り 予防に繋げるため 患者様のリスクに 応じてケアグッズ の提案をするため 検査対象:就学児~高齢者(有歯顎)

料金:成人***2,200円 高校生以下***1,100円

初診にて唾液検査についてご案内



歯周検査、説明



唾液検査、スケーリング、結果説明

1年に1度メインテナンスの方を 対象に唾液検査を実施 ☆

歯の健康 についてのコメント

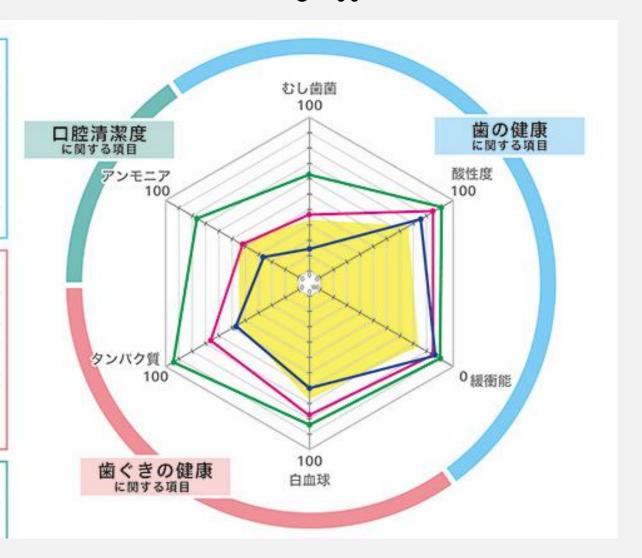
歯の健康リスクは高い状態です。むし歯菌の活動性は少ないですが、酸性度は高く、緩衝能が弱いです。お口の中が中性に戻りにくい状態ですので、むし歯菌の活動性が少なくてもむし歯になるリスクは高いです。正しいケアができているか、ダラダラ食べたり飲んだりしていないかなど見直す必要があります。口腔衛生指導を受けた後に再検査をお勧めします。

歯ぐきの健康 についてのコメント

歯ぐきの健康リスクは平均レベルです。白血球数、タンパク質量は平均レベルです。 若干うまく磨けていない部分があります。 ハブラシ以外の補助用具を使用すること により、より磨き残しが少なくなります。 口腔衛生指導を受けて正しいセルフケア を身につけましょう。

口腔清潔度 についてのコメント

口腔清潔度のリスクは低い状態です。この 状態を維持できるように正しいセルフケ





何回もやる意味あるの??

今までのセルフケアが、効果的だった のか答え合わせしましょう!

「なぜ行うのか」など目的やメリットをしっかりとお伝えすること

どのように活用していったのか?

唾液検査をするうえで一番重要視していること

それは・・・

患者様のニーズを聞き出すこと

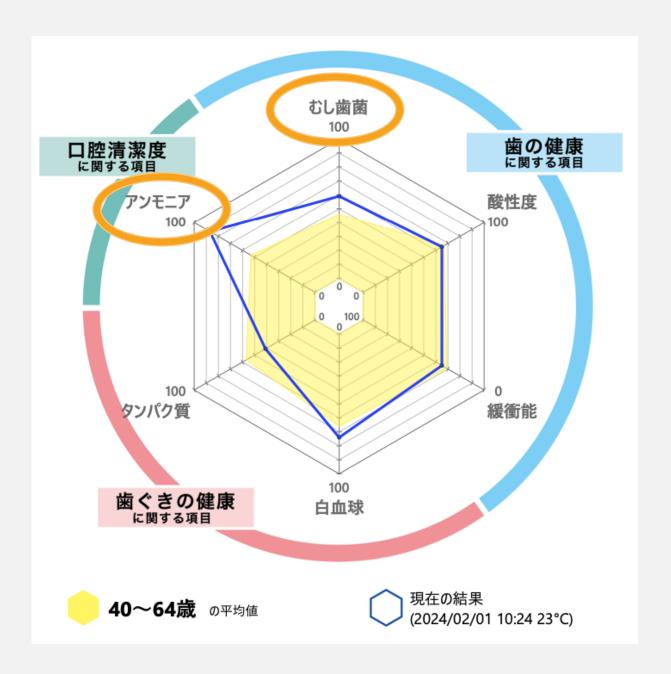


1 歯磨きはいつしますか? □ 起床時 □朝食後	□昼食後	□夕食後	□入浴時	□就寝前
2 就寝前の歯磨きの習慣 □ 毎日 □ 1週間に	1~2回忘れる	□ ほとん	どしない □	〕しない
3 就寝前に歯磨きをしたあ。 □ しない □ する	とに飲食をします	か?		
4 フッ素入り歯磨き粉は使り □ 使用している □			: . `	
5 歯磨剤の使用量は?				
5mm以下	1cm程度	[11]	2cm程度	7 普!
				[
6うがいの回数 □ 2回以下 □ 3回	以上			[8 普
				[

何分くらい間食してますか? →シュガーコントロール の説明

何か補助用具は 使っていますか?

7 普段飲む飲み物の種類はどれですか?(複数回答可)				
8 普段食べるお菓子の種類はどれですか?(複数回答可)□ クッキー □ グミ □ チョコレート □ 和菓子 □ 果物 □ アメ □ ハイチュウ □ スナック菓子 □ アイスクリーム □ ガム				
9 1日に何食食事をしますか? □ 1回 □ 2回 □ 3回 □ その他 ()			
10 間食はしますか? □ する □ しない				
11 問10で「する」と答えた方は何回しますか? □ 1 回 □ 2 回 □ 3 回 □ それ以上()			





40代 男性

- 歯磨きは1日3回
- ・補助用具は2週間に1回の使用

唾液検査結果報告書

作成日	2024/02/01	カル	テ番号 5877	
氏名	3 室井 尚	孝		様
年齢	43	性別	男	

歯の健康		歯ぐきの健康		口腔清潔度	
むし歯菌	酸性度	緩衝能	白血球	タンパク質	アンモニア
多め	-	-	-	-	多め
_	平均レベル	平均レベル	平均レベル	-	_
-	-	-	-	少なめ	-

グラフの見方|六角形が小さいほど、お口の健康状態が良いことを示しています。

歯の健康 についてのコメント

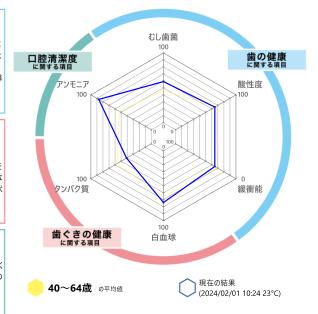
歯の健康リスクはやや高い状態です。酸性度、緩 衝能は平均レベルですが、むし歯菌の活動性は高 いです。この状態を放置するとむし歯になるリスクは 上がります。正しくケアができているか、ケア用品も 含めてもう一度見直してみましょう。口腔衛生指導 を受けた後に、再度検査を受けることをおすすめし

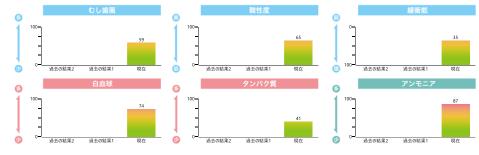
歯ぐきの健康 についてのコメント

歯ぐきの健康リスクは低い状態です。タンパク質量 は少なく、白血球は平均レベルです。若干の炎症 がある可能性がありますので、適切なブラッシングを 行ってより良好な状態にしていきましょう。定期的な 検診でプロフェッショナルケアを受けることで、良い状 態を維持することができます。

口腔清潔度 についてのコメント

口腔清潔度のリスクは高い状態です。お口の中の 細菌の数が増えるとむし歯や歯周病のリスクが高く なります。風邪や感染症にもかかりやすくなりますの で、お口の中を清潔に保つことはとても大切なこと です。正しくお口のケアができるように口腔衛生指 導を受けた後、再度検査を行いましょう。





医院名 中里デンタルクリニック 医師名 中里好宏

項目ごとの結果

作成日 2024/02/01 カルテ番号 5877 氏 名 室井 尚孝 ※下記分布は 40~64歳 の測定データをもとに表示しています。

むし歯菌



59 平均值

2/2

〈コメント〉

むし歯になりやすいお口の環境です。正しくお口の中のケアができているか、ケア 用品も含めて見直しが必要です。

歯の

65 平均値 67

<コメント>

今回の結果では酸性度は平均レベルですが、酸性度が上がるとむし歯になり やすくなります。口腔衛生指導を受けた後に、再度検査を受けましょう。

緩衝能

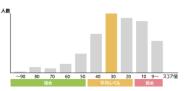


平均レベル

35 平均値 31

<コメント>

緩衝能は平均レベルですが、お口の環境はストレスや生活習慣によって変化し やすいので規則正しい生活を心がけましょう。



白血球

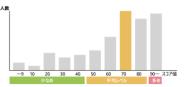


平均レベル

74 平均值

<コメント>

白血球量は平均レベルです。少しでも歯ぐきに炎症がある場合はハミガキがき まくできていない可能性があります。口腔衛生指導を受けましょう。



〈コメント〉

ることが大切です。



スコア値 41 平均値 57 歯周病を予防するには正しいセルフケアと定期的にプロフェッショナルケアを受け

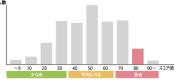
口に関 清

きりの

多め 87 平均値 53

<コメント>

歯ぐきの炎症や、磨き残しが多くある場合はアンモニア量が多くなりやすい傾向 にあります。正しくケアができているか口腔衛生指導を受けましょう。



※再変に含まれる様々な成分は、お口の健康状態を反映しています。呼液は、使や病ぐきの健康を示すことが知られていますが、これらを診断できるものではありません。

口内環境測定システム「シルハ」で測定したものです。

агкгач

・OMT 由去様が気にか

患者様が気になっている 項目から説明する

口腔乾燥による口臭

虫歯菌の菌数も多い







虫歯菌の菌数ではなく、活性度

<u>補綴歯が多い</u>ことから、虫歯菌 が繁殖しやすい



ペプラークコントロールの重要性 口臭も改善されることもお伝え

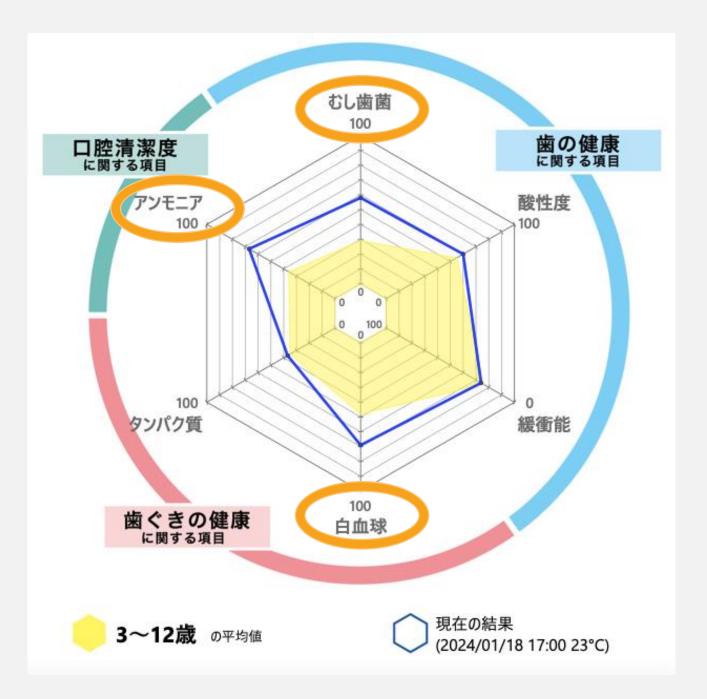
→内発的な行動変容



POINT

アフターケアをしっかり行う!

リピート検査のオススメ!





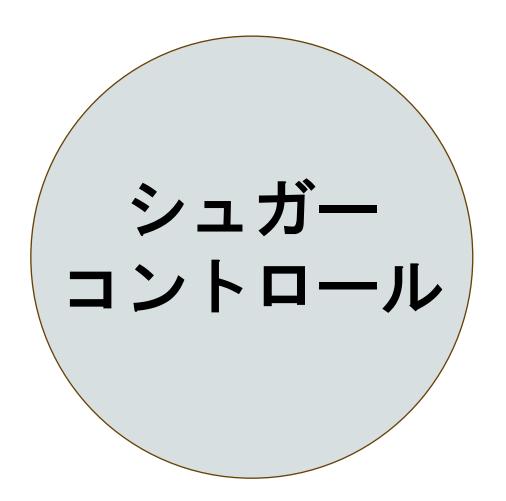
- 9歳 男児
- ・歯磨きは1日2回
- ・お菓子を沢山食べる

虫歯菌の活性度高い+間食が多い

→カリエスリスクが高い







ポカーンと口が空いていることが多い

→口腔乾燥による 口臭



☆小児でもわかりやすいイラストでの説明ツール









安いものを選んでいます



值段重視

フッ素が入っているものを 使っています



虫歯を気にしている 口腔内意識が高い

気に入った味があるので・・・

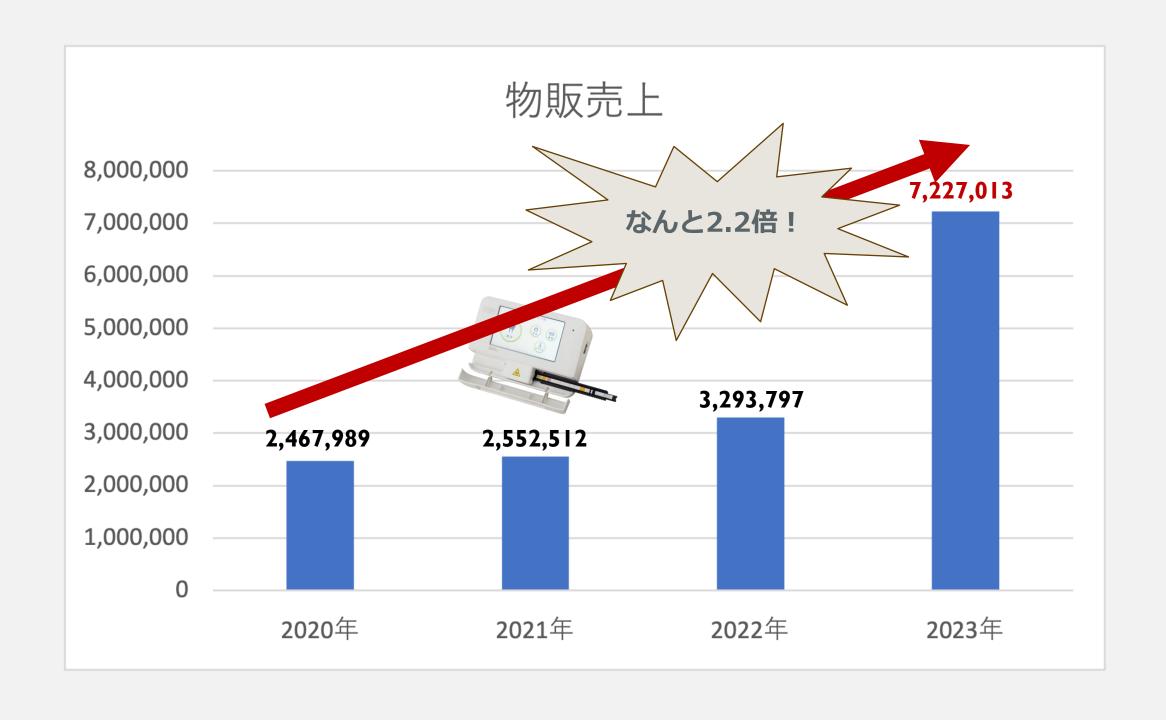


味重視

「歯周病が気になられている〇〇 さんにぴったりのケアグッズがあ るのですが、ご紹介させていただ いてもよろしいでしょうか?」

先にイエスを取ると 物販売上に繋がりやすい





本日のまとめ

- ①問診票を活用し、患者様のニーズを聞き出す
- ②SillHa Connectを活用してニーズに沿った 説明やケアグッズの提案をする!

